

テルセイラ (Terceira)、祭りの島

について



写真: Turismo dos Açores

テルセイラ (Terceira)、祭りの島

テルセイラ島は、**グラシオーザ (Graciosa)**、**サン・ジョルジェ (São Jorge)**、**ピコ (Pico)**、**ファイアル (Faial)**などの島々と並んで、アソーレス諸島の主な入り口の1つであり、この群島の中央部分を構成しています。

その名前から分かるとおり、ここは群島の3番目に発見された島です。とはいえ、最初はイエス・キリスト島と呼ばれました。15世紀に人々の入植が始まり、それ以降着実に発展しました。

それには地理的

位置が大きく寄与しています。

しかし、テルセイラ島を特別にしているのは、この火山島の自然美と**アングラ・ド・エロイズモ (Angra do Heroísmo)**の歴史的な中心地における人間の賞賛すべき労働と自然との素晴らしい対比です。アングラ・ド・エロイズモは1534年に設立された首都で、アソーレス諸島で都市になった

最初の場所であり、**ユネスコにより世界遺産**

にも最初に登録されました。実際、この都市に与えられた「最も高貴で忠実、そして常に対照をなす」という称号は、ポルトガルの歴史全体におけるその重要性を強調しています。アングラ湾は他の島で生産された地域の製品の国内貿易所としてだけでなく、ヨーロッパ、アメリカ大陸、そしてインド間を航行する船舶にとって大陸間の中継地として非常に重要な場所となりました。

アルト・ダ・メモリア (Alto da Memória) またはモンテ・ブラジル (Monte Brasil) の展望台から見ると、アングラ・ド・エロイズモの歴史的な中心地は国王と貴族達がここを通過したことを証明するものであることがわかります。通りと路地のネットワークの中いくつかの美しい建造物が姿を潜めており、教会、宮殿、邸宅、モニュメント、広場、庭園は現代まで保存されています。

観光ならサン・セバスティアン (São Sebastião) とサン・ジョアン・バプティスタ (São João Baptista)

の要塞は見逃せません。400年以上前に遡る特異な軍事施設です。そして群島で最大と思われる16

世紀の大聖堂である総司令官の公邸 (Palácio dos Capitães Gerais)、市庁舎、サン・ゴンサロ教会、バットンコート宮殿 (Palácio Bettencourt)、サン・フランシスコ修道院の中にあるアングラ博物館にも是非出かけましょう。他のモニュメントの中でも特に、手入れが行き届いた種があるテルセイラ公爵庭園 (Jardim Duque da Terceira) も忘れてはなりません。

アングラからこの島の海岸線を探検できます。プライア・ダ・ヴィトリアに車で行くことをお勧めします。背景にはカブラス

(Cabras) の小島があり、サルガ湾 (Baia da Salga) と、ポルト・ノーヴォ (Porto Novo)

のような黒い砂と断崖に囲まれたビーチを通ります。プライア・ダ・ヴィトリア (Praia da Vitória) には、アソーレス諸島で最も素晴らしいビーチの1つである、広大な隠れ家のような砂のビーチがあります。この都市の豊かな建築学的遺産は主に教会と、このプライア湾を防衛するために建築されたサンタ・カタリーナ (Forte de Santa Catarina) 要塞に集中しています。作家のヴィトリノ・ネメシオの故郷であることも忘れてはなりません。その作品の中にはいつも、自分が生まれたこの群島のことがありました。岬の先端にあるリヴィエラを一望できる展望台からは、街並みと海岸線の素晴らしい景観を臨めます。

海岸線を走る道路で島を巡り続けると、川と水車があるアグアルヴァ (Aqualva)

、有名なヴェルデーリオ・ワインの生産地区

でワイン博物館を見学できるビスコイトス (Biscoitos)、そしてポンタ・ド・ケイマド (Ponta do Queimado) などの自然の水浴場を見ることができます。次に、青々とした植生が広がる森林公園のマタ・ダ・セレータ (Mata da Serreta)、海とアンガラ・ド・エロイズモ市の近くにある人気の水浴場であるドゼ・リベイラス (Doze Ribeiras) を一望する素晴らしい景観を見ながら通過します。

ドゼ・リベイラス道から、この島の最高峰、海拔1,021メートルのサンタ・バルバラ山脈 (Serra de Santa Bárbara)

に行くことができます。ここからは、この島の南の海岸のほとんどが見える素晴らしい眺望だけでなく、その直物的、科学的、および景観の価値により自然森林保護区に認定された美しいカルデイラ・デ・サンタ・バルバラ (Caldeira de Santa Bárbara) まで見渡せる素晴らしい光景を楽しめます。

しばしば祭りの島

と言われるテルセイラは、年間を通して宗教的および伝統的祝祭が数多く行われます。また、さまざまな教会、文化的施設、劇団、臨時のあるいは常設の展示場など、この島の文化の促進に貢献しています。

これらすべての理由から、3番目にこの島「テルセイラ」だけを訪れるのではなく、アソーレス諸島にお越しください。

アクティビティ

テルセイラは滞在中に目いっぱい楽しめ、あらゆるアクティビティに挑戦するチャンスを数多く用意しています。

アンガラ・ド・エロイズモとプライア・ダ・ヴィトリアはセーリング、ボート漕ぎ、ウィンドサーフィン、ウォータースキーのための素晴らしい条件を提供します。プライア・ダ・ヴィトリア (Praia da Vitória)、ビスコイトス、ポルト・マルチン (Porto Martins)、エスカレイラス (Vila Nova)、クアトロ・リベイラス (Quatro Ribeiras)、ポルト・ダス・シンコ・リベイラス (Porto das Cinco Ribeiras)、サルガ、サルゲイロス (Salgueiros) (サン・セバスティアン (São Sebastião))、シルヴェイラ (Silveira) (サン・ペドロ (S. Pedro))、ビーチと自然のプールがあるネグрито (Negrito) (サン・マテウス (S. Mateus)) の海水浴場は、泳がずにはいられません。

魚が豊富な海に囲まれたテルセイラは、ゲーム・フィッシングに絶好の目的地です。最高の漁場はシルヴェイラ、サン・マテウス、ペスクエイロ (Pesqueiro)、ビスコイトス、ポルト・マルチン、ポルト・ノーヴォ、ポルト・ジェデウ (Porto Judeu) にあります。狩が好きな方には、ピコ・アルト地区は正に天国です。

乗りさんには、アンガラ・ド・エロイズモとプライア・ダ・ヴィトリアのマリーナはこの島を訪れる多くのプレジャー・ヨットの必須の寄港地です。

しかし、ダイビングがお好みなら、アンガラ・ド・エロイズモ湾の群島公園の地区が碇の墓場と沈没船リダドル (Lidador) という素晴らしい見どころを提供してくれます。また、ドン・ジョアン・デ・カストロ (D. João de Castro) 海嶺でも素晴らしいダイビングを楽しめます。

洞窟探検の大ファンなら、テルセイラで洞窟と深い穴の領域が見つかるでしょう。このアクティビティでは、ガイドの同行と適切な装備をきちんと用意した上で、地球の窪みを見つけることができます。島の内陸部にある、テルセイラの素晴らしい地理的見所の1つは、ギリエルメ・モニースのクレーター (Caldeira Guilherme Moniz) です。周囲が 15km あり、この群島で最大のクレーターと考えられています。また、事実上、溶岩で完全に埋まっていない火山煙突です。内部はいわゆるアルガル・ド・カルヴァオン (Algar do Carvão) で、約 100 メートルの深さの洞窟で有名です。鍾乳石と石筍、そして内部の湖が見事です。

のアルガルに近いフルナ・ド・エンショフレ (Furnas do Enxofre)、アグア (Água)、およびカブリート (Cabrito)、バルコンエス (Balcões)、アグーリャス (Aguilhas)、ナタール (Natal) などの洞窟も、洞窟探検家には「絶対に外せない」ポイントです。

お望みならこの島の地上を探検することもできます。その際、さまざまな歩道を辿りますが、ミステリオス・ネグロス (Mistérios Negros)、セレータ (Serreta)、バイアス・デ・アグアルヴァ (Baías de Aqualva) は必ず選びましょう。もう一つのオプションは、馬上からこの島を探検することです。

テルセイラ・ゴルフ・クラブは18ホールのコースがあり、美しい花々に縁取られ、快適な設備が揃っています。これらはあなたをゴルフのプレイに誘うでしょう。

祭り

テルセイラの祭りはアソーレス諸島で最も賑わいます。それ故にこの島は祭りの島というニックネームが付いています。

エスピリト・サント祭 (Festas do Divino Espírito Santo)

は、群島全体で共通していますが、ここでは非常に情熱的に祝われます。精霊降臨祭と夏の終わりの間の 8 週間、この島のどの教会区でも祭りがあります。また、外壁が明るくペイントされた小さな建物であるいわゆる「インペリオス」(Impérios) では、白のサテンで祭壇が覆われ、その上に銀の王冠と笏が鎮座します。これらはこの宗教の象徴であり、精霊に祈りを捧げる儀式の中心となります。テルセイラには約 70 のインペリオスがあります。

人気の劇場ならではの演目であるカーニバルの踊りは、告解火曜日前後に開かれます。3日間、いわゆる「ダンス」、すなわち「バイリニョス」を見逃さないように、テルセイラの人々は通りやホールに集います。このショーの間、各グループのメンバーは、皮肉が主要要素である物語を演じます。

サン・ジョアンのための祭りであるサンジョアニナス (Sanjoaninas)

は、6月の10日間、アングラ・ド・エロイズモの通りを埋め尽くします。パレードやコンサート、闘牛 (アリーナかロープで囲んだ場所で開催)、屋台、演劇、花火、スポーツイベントが人気の楽隊のパレードで最高に盛り上がります。

8月、プライア・ダ・ヴィトリア (Praia da Vitória)

ではイベントや非常に魅力的な催しが満載のプログラムが用意されます。フェスタス・ダ・プライア (Festas da Praia) では闘牛、展示会、ファッションショー、美味しいもの市、コンサート、海のスポーツイベントが開かれます。9月初旬にはブドウとワインの祭りが、ワイン製造者の伝統が残るビスコイトスで開かれます。

アングラ・ド・エロイズモは2つの重要な音楽祭の舞台です。9月にはアングラロック・フェスティバル、10月にはアングラジャズ・フェスティバルが開かれます。

テルセイラには、今でも雄牛を育てている牧畜場がいくつかあり、古来からの闘牛の伝統が息づいています。このアクティビティはアリーナ (または、フェスタ・ダ・プライアの期間中に開催される場合は砂の上) での闘牛と典型的なロープでの闘牛に分けられます。闘牛の季節は通常5月から10月までで、決まった日時と急に決められる日時の両方でイベントが開かれます。

料理とワイン

テルセイラの料理はアルカトラが有名です。通常は牛肉の料理ですが、魚で作られる場合もあります。ベーコン、たまねぎ、にんにく、ローリエ、胡椒、ワインを含む材料からなるソースを煮詰めるため、土器でゆっくり調理するのが典型的な調理法です。通常は、パン、またはマツソ・ソヴァーダ (massa sovada) (甘いパンの一種) と一緒にいただきます。この調理法は他にも、チキン、豆、ウサギ、蛸、ソラマメなどの美味しい料理にも使われます。

デザートはケイジャーダス・ドナ・アメリア (queijadas Dona Amélia) (レーズンとシドラオン (cidrão)

とハチミツ、シナモンを混ぜて作るケーキ) がメインになります。コスコロインシュ (coscorões)

(ロール状にして油で揚げ、砂糖とシナモンをまぶした練り菓子)、コルヌソピア (cornucópias)

(甘い卵を中に詰めた)、そして米のプリンでデザートは完成です。

ビスコイトス周辺の風景は、クラレトスの中に並べられたブドウ園が目につきます。特定のタイプのワインはヴェルデーリョのブドウから作られます。このワインは 1993

年以降ヴェルデーリョ・ワイン・ビスコイトス兄弟商会により推進、販売されました。カーサ・アグリコラ・ブルム (Casa Agrícola Brum) にワイン博物館があります。ここでは来場者はアンジェリカ・リカー・ワインを試飲できます。

行き方

飛行機:

リスボンから毎日運行しています。飛行時間は約 2.5 時間です。

Sata-Air Açores が全ての島間を毎日運行しています (サン・ミゲル (S. Miguel) とファイアル (Faial) からは40分)。
詳細については以下のウェブサイトをご覧ください。

- www.sata.pt
- www.flytap.com
- www.tui.nl
- www.visitazores.com

船：

www.atlanticoline.pt をご覧ください。